

あぶた福祉会

第13回

福祉車両 寄贈される

日 本テレビ系列の24時間テレビ『愛は地球を救う』に寄せられた、募金を活用した福祉車両の贈呈で、車椅子リフト機能付車両（2000ccワンボックスカー）1台が、今年1月、清水友愛の里に寄贈されました。



寄贈された福祉車両

同番組は、1978年より放送を開始し、高齢者や障がい者更には途上国の福祉の実情を視聴者に知らせるとともに、広く募金を集め、思いやりのあふれた世の中を創るために活用するといった企画意図で始まったものです。

清水友愛の里には、これまでリフト機能付車両がなかったため、通院対応時など、体の不自由な利用者に不便をかけていたところですが、今後、有効に使わせていただきたいと思います。

皆様の御好意まことにありがとうございます。

道産小麦の香りをお届けします

あすなろにおいて、パンの製造・販売を開始して早3年が経過し、隣接する店舗『あるそーれ』や町内巡回の販売車を通じて、いつもあたたかいお声をかけていただき、感謝しております。

あすなろでは、今春、大きな動きが二つほどあります。

一つは、3月より外国産の小麦から、全面的に北海道産小麦に切り替えたことです。理由としては、昨今問題となっている食への安全、または、地産地消の観点からです。道産小麦の良い点は、安全・安心の他に、小麦本来の香りが強く、蛋白含量・栄養価が豊富なことと、もちもち感のあるしつかりとした生地、口溶けの良い食感となることです。お客様の中にも、食への安全に関心を持つ方が多く、評判も上々です。

二つ目は、4月から町給食センターからの委託を受け、町内の小中学校へ給食用のパンの提供を始めました。大量に製造することになります。一つ一つ丁寧に手作りし、道産小麦・天然酵母・アルカリ水などを使用した、体に優しく、美味しいパンを届けています。

『あるそーれ』や巡回販売車ともに、多数のお客様のご来店、ご利用を、利用者・職員一同、

心よりお待ちしております。これからも宜しくお願いします。

洞爺湖サミットを記念して

洞爺湖サミット開催を記念して、あすなろではサミットパンを販売しています。

サミットパンは、8個のパンを丸い円にしてつなげ、8カ国の国が手をつなぐイメージをしています。8個のパンの中味は全て異なり、洞爺湖町白花豆で造ったオリジナルの白花豆餡も入っています。価格は1個240円で、サミット終了まで販売します。1日10個の製造となっていますので、ご予約はお早めをお願いします。



一つ一つ手作りで行うパン作り